

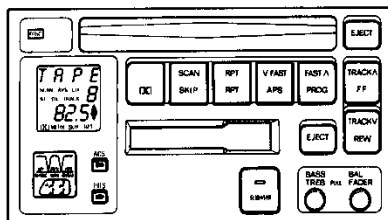
「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、あなたのお車に該当するページをお読みください。  
また、「オーディオの上手な使い方」と「アンテナについて」もあわせてご覧ください。

セグンは一部意匠が異なります。

ページ

CD、カセット一体AM/FMラジオ

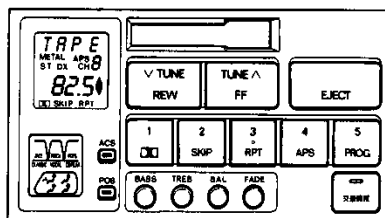
注文装備



66

カセット一体AM/FMラジオ(アコースティック・フレーバー付き)

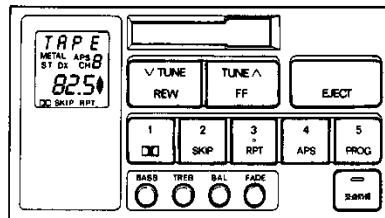
グランデG



74

カセット一体AM/FMラジオ

GT・ツインターボ、グランデ



80

オーディオの使い方

オーディオの上手な使い方

84

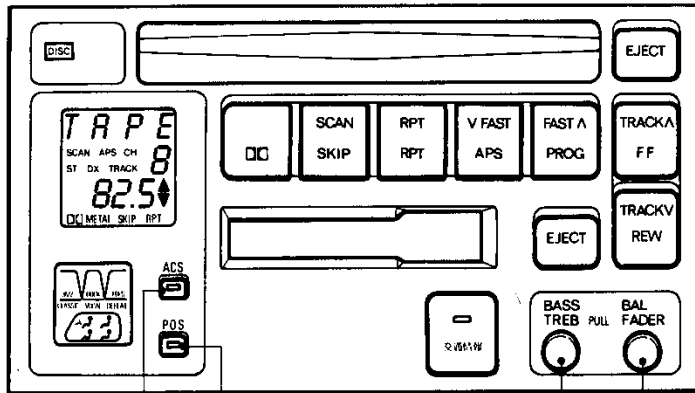
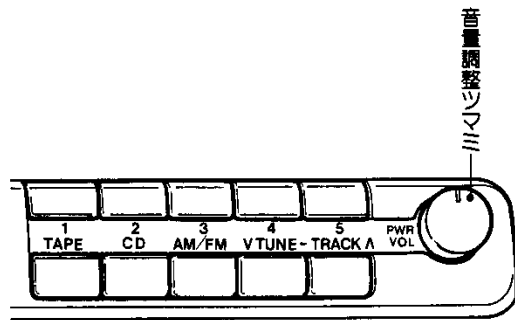
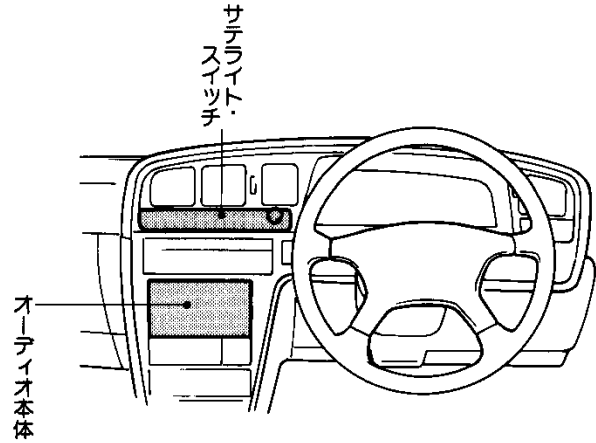
アンテナについて

85

66 オーディオの使い方

CD、カセット一体AM/FMラジオ

CD、カセット一体  
AM/FMラジオ



アコースティックボタン

ポジション選択ボタン

低音調整ツマミ

高音調整ツマミ

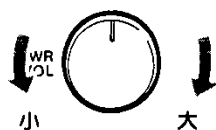
左右音量調整ツマミ

前後音量調整ツマミ

オーディオの使い方

## 音量調整のしかた

## 音量



## 音場調整のしかた

## ポジション・セレクター

ポジション選択ボタンを押すごとに音場が変わります。

## 表示と働き

表示	働き (最もステレオ感が楽しめる位置)
	運転席
	運転席と助手席
	全席
	前後、左右音量の手動調整ができます。

## 手動調整

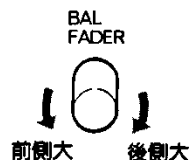
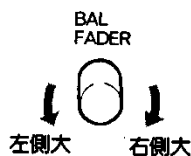
左右音量はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

前後音量はつまみをさらに手前に引いて調整します。

表示のときのみ調整できます。

## 左右音量

## 前後音量



## 音質調整のしかた

## アコースティック・フレーバー

アコースティック・ボタンを押すごとに音質が変わります。

## 表示と働き

表示	働き
JAZZ	低音と高音が強調されます。
ROCK	低音が強調されます。
POPS	高音が強調されます。
CLASSIC	フラットな音になります。
VOCAL	中音域が強調されます。
DEFEAT	低音、高音調整の手動調整ができます。

## 手動調整

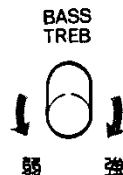
低音はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

高音はつまみをさらに手前に引いて調整します。

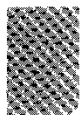
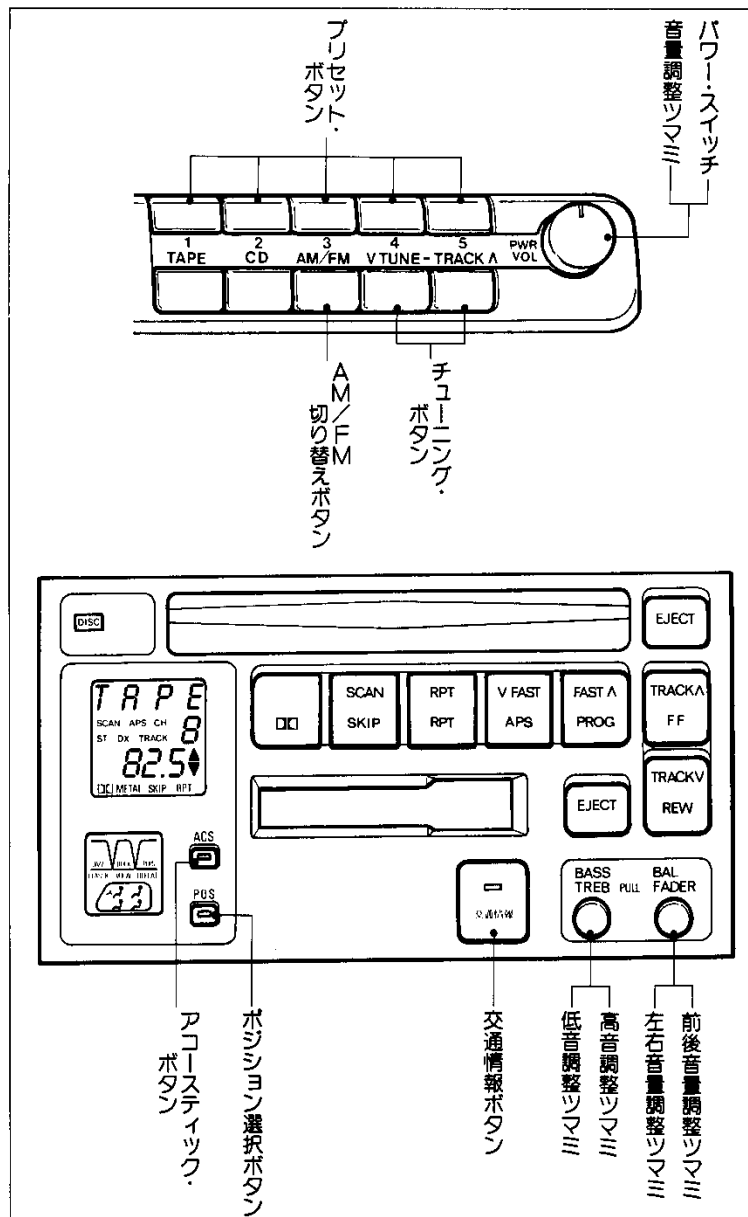
DEFEAT表示のときのみ調整できます。

## 低音

## 高音



# ラジオを聞くには



オーディオの使い方

## ラジオを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- ② AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ チューニング・ボタンまたはプリセット・ボタンを押して選局をします。

## ラジオをとめるには

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと受信されます。

**選局をするには****自動選局をするには**

チューニング・ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

もう一度押すと解除されます。

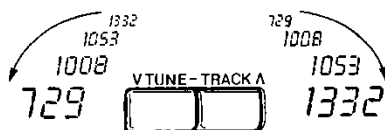


受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

**手動選局をするには**

チューニング・ボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

**放送局を記憶させるには**

プリセット・ボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- 1 チューニング・ボタンで記憶させたい放送局にあわせます。
- 2 プリセット・ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセット・ボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

**交通情報を聞くには**

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

**交通情報を聞くには**

交通情報ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



新車時には1620KHzにセットしてあります。

**セットするには**

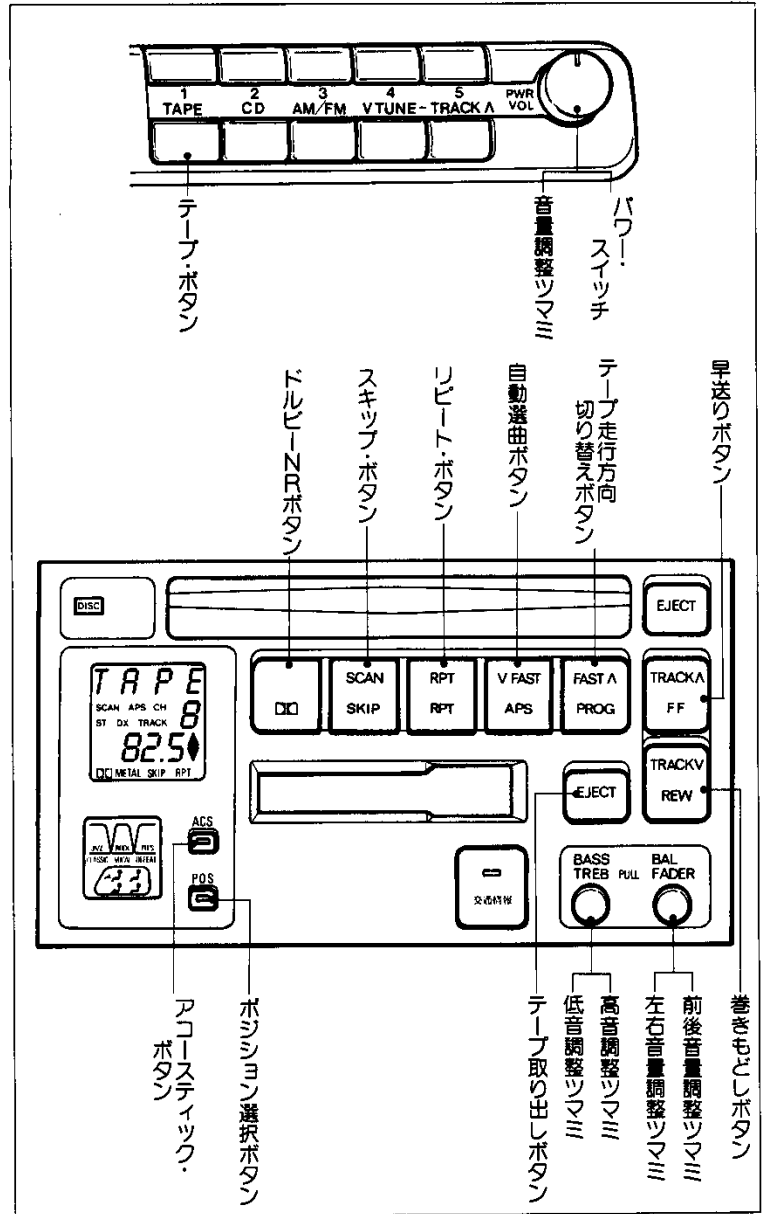
- 1 チューニング・ボタンで記憶させたい交通情報局にあわせます。
- 2 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断たれたときは1620 KHzになります。



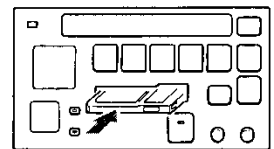
# テープを聞くには



オーディオの使い方

## テープを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- ② テープ差し込み口にテープを差し込みます。テープが差し込まれているときは、テープ・ボタンを押します。



### テープをとめるには

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと再生されます。

### テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。  
テープが自動的に押し出されます。

**ドルビーNRボタンについて**

ドルビー\*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

\*ドルビー・ノイズ・リダクションはドルビー・ラボラトリーズ・ライセンシング・コーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号 DD は、ドルビー・ラボラトリーズ・ライセンシング・コーポレーションの登録商標です。

**テープの走行方向をかえるには**

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

**早送り、巻きもどしをするには**

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

**頭出しをするには(自動選曲)**

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

**①** 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回)自動選曲ボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。

APS

3

曲数表示

**②** 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

**同じ曲を繰り返して聞くには**

リピート・ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

**無音部分をとばして聞くには**

スキップ・ボタンを押します。

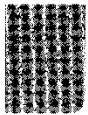
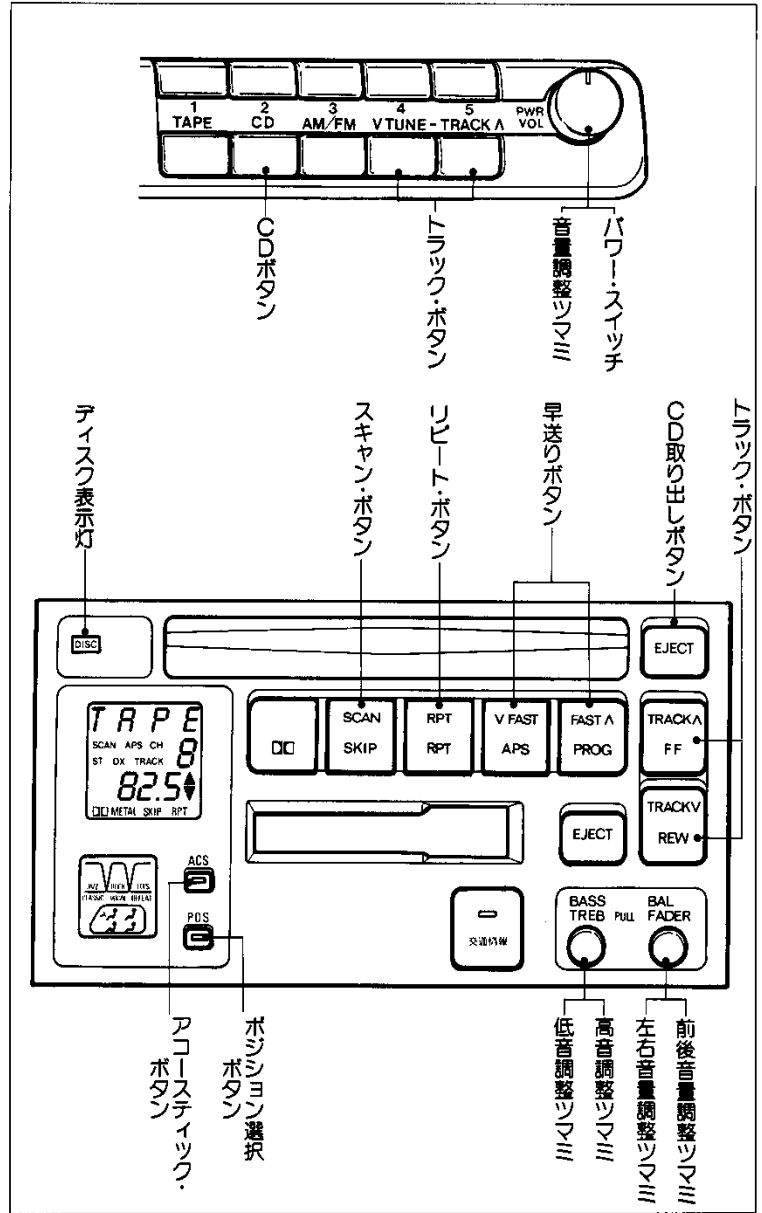
もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

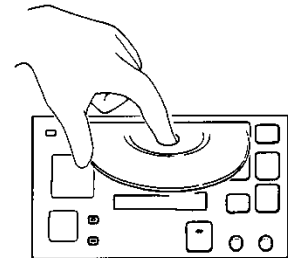
# CDを聞くには



オーディオの使い方

## CDを聞くには

- 1 エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- 2 CD差し込み口にCDを差し込みます。CDが差し込まれているときは、CDボタンを押します。



中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上に出します。

**CDをとめるには**

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと再生されます。

**CDを取り出すには**

CD取り出しボタンを押します。  
CDが自動的に押し出されます。

**早送りをするには**

早送りボタンを押します。

- 進めるときは△側
- もどすときは▽側

手を離すと、その位置から再生を始めます。

**スキャン・ボタンについて**

曲の始めの部分を約10秒間つきつきに再生します。

① スキャン・ボタンを押します。

② 希望曲になったらもう一度スキャン・ボタンを押します。

その曲の再生を続けます。

**頭出しをするには(自動選曲)**

トラック・ボタンを押して希望の曲番を選びます。

- うしろにあるときは△側
- 前にあるときは▽側

**同じ曲を繰り返して聞くには**

リピート・ボタンを押します。  
もう一度押すと解除されます。

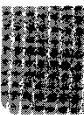


処置

プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。  
この場合次の処置をしてください。

- ディスク表示灯が赤く点灯していないときは、CDボタンを押してください。
- ディスク表示灯が赤く点灯しているときは、内部の温度が異常上昇していますので、CD取り出しボタンを押してCDを取り出し、ディスク表示灯が消えるまでお待ちください。正常に復帰するとディスク表示灯が消えますので、再度CDを差し込んでください。

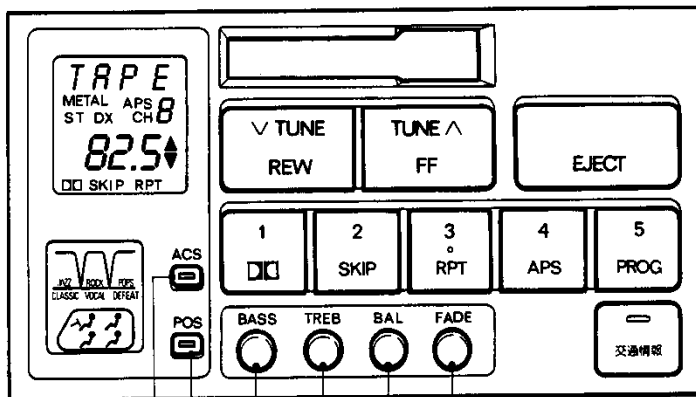
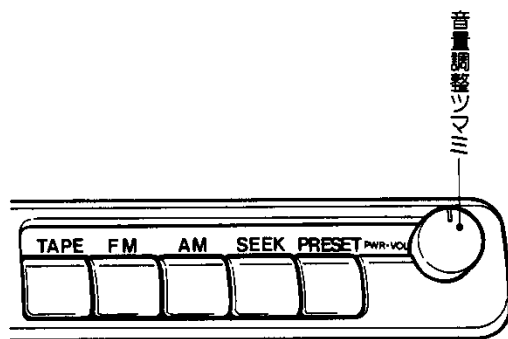
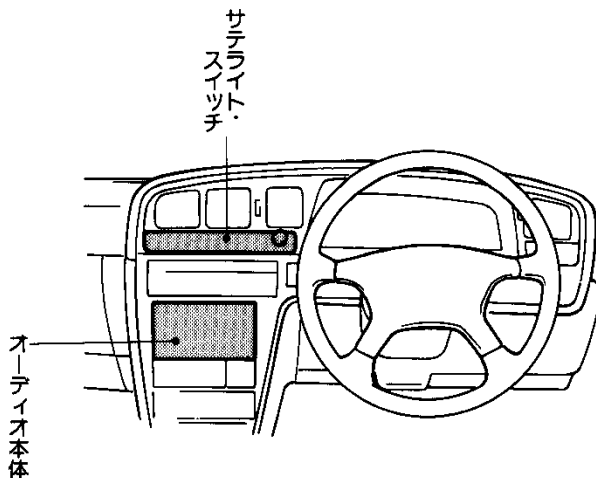
以上の操作をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店で点検を受けてください。



# ⑦ オーディオの使い方

カセット一体AM/FMラジオ(アコースティック・フレーバー付き)

カセット一体  
AM/FMラジオ  
(アコースティック・  
フレーバー付き)



ポジション選択ボタン  
アコースティック・  
ボタン

低音調整ツマミ

高音調整ツマミ

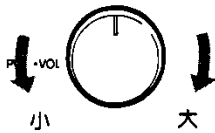
左右音量調整ツマミ

前後音量調整ツマミ

オーディオの使い方

## 音量調整のしかた

音量



## 音場調整のしかた

## ポジション・セレクター

ポジション選択ボタンを押すごとに音場が変わります。

表示と働き

表示	働き (最もステレオ感が楽しめる位置)
	運転席
	運転席と助手席
	全席
	前後、左右音量の手動調整ができます。

## 手動調整

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

表示のときのみ調整できます。

左右音量

前後音量



## 音質調整のしかた

## アコースティック・フレイバー

アコースティック・ボタンを押すごとに音質が変わります。

表示と働き

表示	働き
JAZZ	低音と高音が強調されます。
ROCK	低音が強調されます。
POPS	高音が強調されます。
CLASSIC	フラットな音になります。
VOCAL	中音域が強調されます。
DEFEAT	低音、高音調整の手動調整ができます。

## 手動調整

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

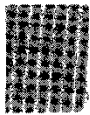
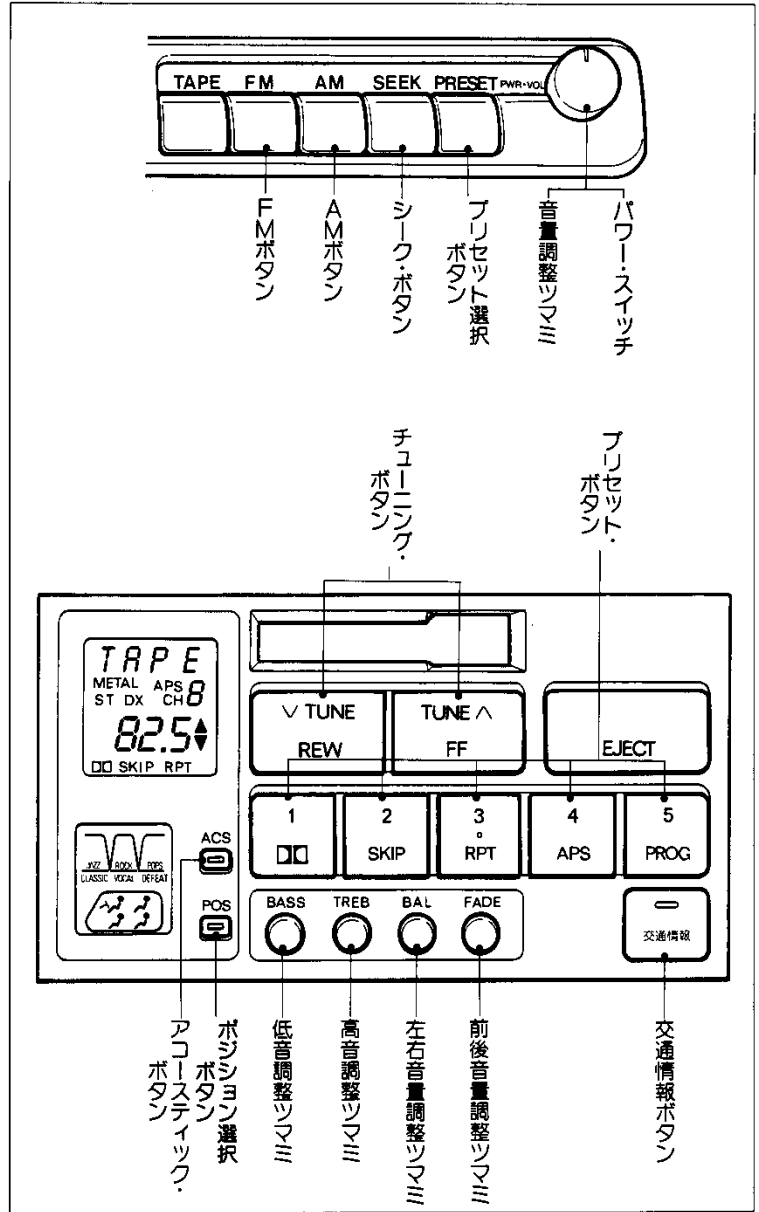
DEFEAT表示のときのみ調整できます。

低音

高音



# ラジオを聞くには



オーディオの使い方

## ラジオを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- ② AMまたはFMボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ 次のいずれかのボタンを押して選局します。
  - チューニング・ボタン
  - シーク・ボタン
  - プリセット・ボタン
  - プリセット選択ボタン

### ラジオをとめるには

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと受信されます。

**選局をするには****自動選局をするには**

次の2通りの方法があります。

**チューニング・ボタンで**

チューニング・ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
  - 低い方へ選局するときは▽側
- もう一度押すと解除されます。

**シーク・ボタンで**

シーク・ボタンを押すと高い方へ選局します。

もう一度押すと解除されます。

**手動選局をするには**

チューニング・ボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

**放送局を記憶させるには**

プリセット・ボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- 1** チューニング・ボタンで記憶させたい放送局にあわせます。

- 2** プリセット・ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセット・ボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

**交通情報を聞くには**

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

**交通情報を聞くには**

交通情報ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



新車時には1620KHzにセットしてあります。

**セットするには**

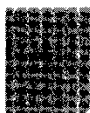
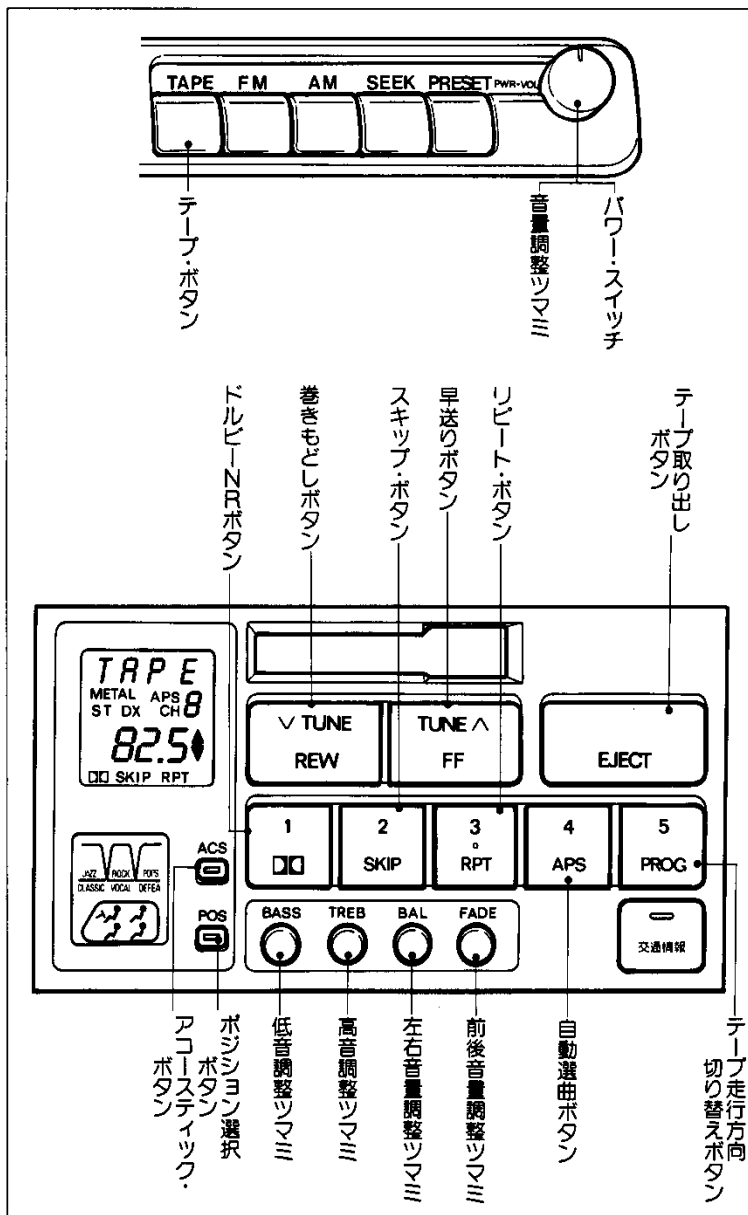
- 1** チューニング・ボタンで記憶させたい交通情報局にあわせます。

- 2** 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断たれたときは1620 KHzになります。

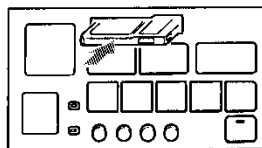
# テープを聞くには



オーディオの使い方

## テープを聞くには

- 1 エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。テープが差し込まれているときは、テープ・ボタンを押します。



### テープをとめるには

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと再生されます。


### テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。  
テープが自動的に押し出されます。

**ドルビーNRボタンについて**

ドルビー\*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

\*ドルビー・ノイズ・リダクションはドルビー・ラボラトリーズ・ライセンスング・コーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビー・ラボラトリーズ・ライセンスング・コーポレーションの登録商標です。

**テープの走行方向をかえるには**

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

**早送り、巻きもどしをするには**

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

**頭出しをするには(自動選曲)**

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

**1** 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回)自動選曲ボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。



**2** 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

**同じ曲を繰り返して聞くには**

リピート・ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

**無音部分をとばして聞くには**

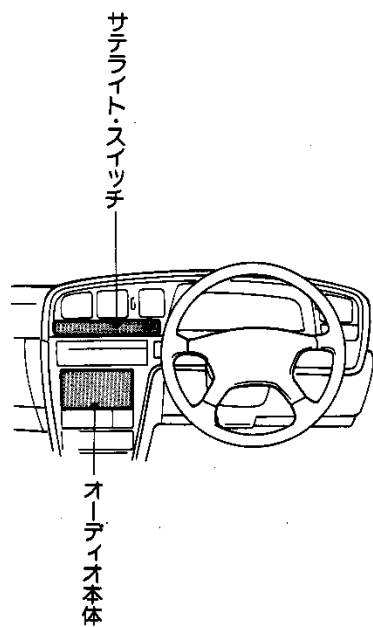
スキップ・ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

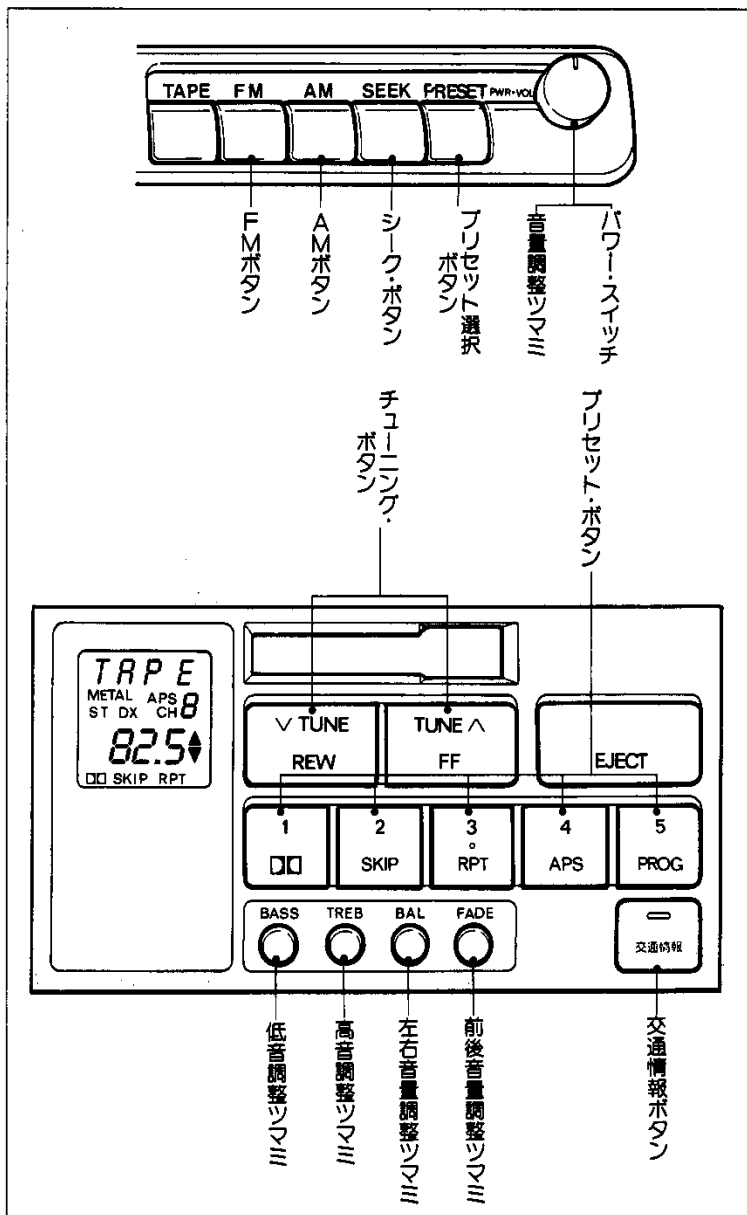


次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

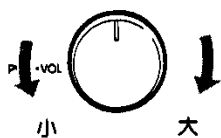


オーディオの使い方



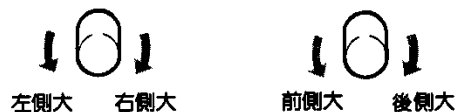
### 音量調整のしかた

音量



次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

左右音量 BAL 前後音量 FADE



### 音質調整のしかた

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

低音

BASS

高音

TREB



# ラジオを聞くには

## ラジオを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- ② AMまたはFMボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ 次のいずれかのボタンを押して選局します。
  - チューニング・ボタン
  - シーク・ボタン
  - プリセット・ボタン
  - プリセット選択ボタン

## ラジオをとめるには

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと受信されます。

## 選局をするには

### 自動選局をするには

次の2通りの方法があります。

#### チューニング・ボタンで

チューニング・ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
  - 低い方へ選局するときは▽側
- もう一度押すと解除されます。

#### シーク・ボタンで

シーク・ボタンを押すと高い方へ選局します。

もう一度押すと解除されます。

### 手動選局をするには

チューニング・ボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

## 放送局を記憶させるには

プリセット・ボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニング・ボタンで記憶させたい放送局にあわせます。
- ② プリセット・ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセット・ボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

## 交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

### 交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。  
もう一度押すと解除されます。

### セットするには

- ① チューニング・ボタンで記憶させたい交通情報局にあわせます。
- ② 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

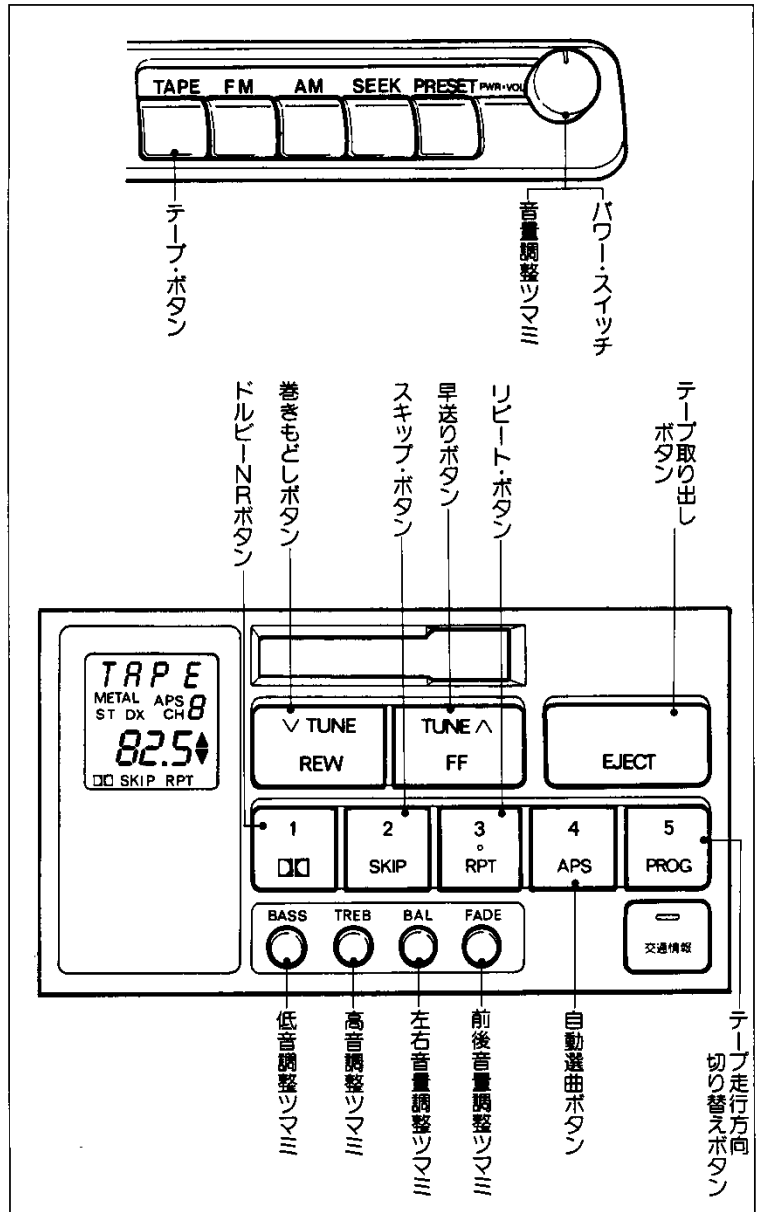


バッテリーとの接続が断たれたときは1620 KHzになります。



新車時には1620KHzにセットしてあります。

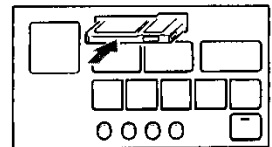
# テープを聞くには



オーディオの使い方

## テープを聞くには

- 1 エンジン・スイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。テープが差し込まれているときは、テープ・ボタンを押します。



### テープをとめるには

パワー・スイッチを押します。  
もう一度押すと再生されます。


### テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。  
テープが自動的に押し出されます。

**ドルビーNRボタンについて**

ドルビー\*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

\*ドルビー・ノイズ・リダクションはドルビー・ラボラトリーズ・ライセンス・コーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビー・ラボラトリーズ・ライセンス・コーポレーションの登録商標です。

**テープの走行方向をかえるには**

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

**早送り、巻きもどしをするには**

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

**頭出しをするには(自動選曲)**

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

**①** 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回)自動選曲ボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。



**②** 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどしときは巻きもどしボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

**同じ曲を繰り返して聞くには**

リピート・ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

**無音部分をとばして聞くには**

スキップ・ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



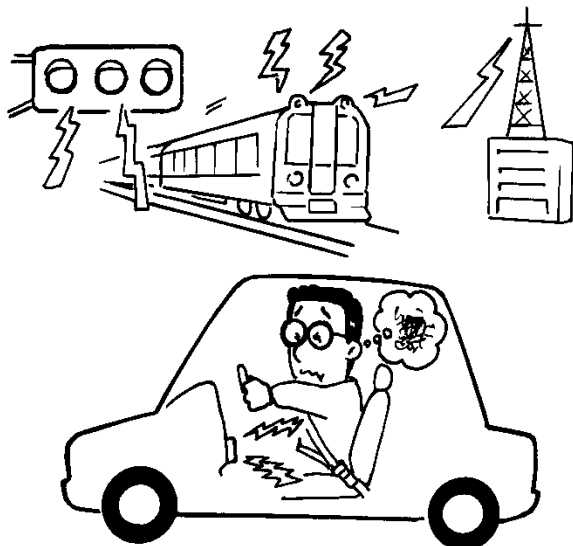
次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

## オーディオの上手な使い方

安全運転をさまたげないように  
適度な音量でお聞かせください。

### ラジオ



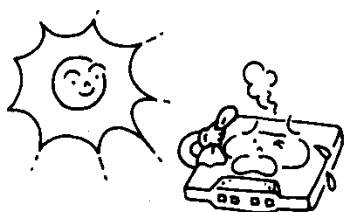
- ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

### カセット

- ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよごれやすいので1カ月に1回程度はクリーニング・テープでクリーニングしてください。



- カセット・テープは直射日光をさけ、必ずケースに入れて保管してください。



- 120分テープは、使用しないでください。テープが非常に薄いためカセット・デッキに巻き込むおそれがあります。



- カセット・テープのラベルがはがれかけていたり、ネーム・テープが貼ってあるカセット・テープを使用すると、回転不良やカセット・テープを取り出せなくなる場合があります。

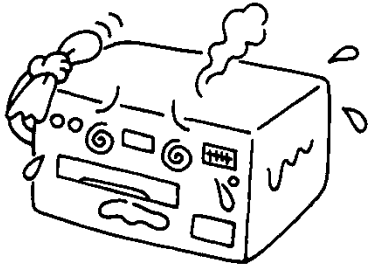


## CD

- このプレーヤーは、下のマークのついたCD以外は使用できません。



- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露(水滴)が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。



- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- CDは直射日光をさけ、必ずケースに入れて保管してください。



- CDをイジェクト状態のまま長時間放置しないでください。その原因になります。
- このCDプレーヤーは12センチCD専用プレーヤーです。したがって、8センチCDをそのまま使用することはできません。  
アダプターをつけても音とびしたり、高温下ではアダプターが変形し、プレーヤーが正常に作動しない場合があります。

## アンテナについて

## 埋め込み式

リヤ・ウインドウ・ガラスに埋め込まれています。